

秋季特別展

尾州の養蚕と製糸

繭をつくる農家・生糸をつくる工場

本図は、一宮市尾西歴史民俗資料館が以下の図を加工して作成した。
出典：国土地理院発行25万分1地形図（旧版地図・各務ヶ原）



合名会社林組稲沢製糸所

2024

9月28日（土）
11月4日（祝）

入場無料

休館日 月曜日（但し、10/14は開館）
10/1（火）・10/15（火）・10/16（水）

開館時間 午前9時～午後5時
入館は午後4時30分

美濃路×木曽川ミュージアム
一宮市尾西歴史民俗資料館

尾州の

養蚕と製糸

繭をつくる農家・
生糸をつくる工場

幕末の開港から昭和初期まで国内最大の輸出品だった生糸の生産は、江戸時代以来の養蚕地帯だった尾張地方北部などでの養蚕業の発展を促しました。また、繭から生糸を生産する製糸工場が出現するなど、地域社会に大きな影響をもたらしました。

本展では、残された民俗資料、文書、古写真などを通じ、尾張地方北部を中心に展開した養蚕業と製糸業について、関連産業とともに紹介します。併せて、蚕にまつわる信仰など、養蚕が育んだ文化について紹介します。



蚕種由来附三輪系譜 名古屋市博物館蔵・写真提供同館

A

実演講座

■展示説明会

日時
9月29日(日)
午後1時30分～

解説
当館学芸員

予約
予約不要
(無料・参加自由)

■見て、触って、聞いて、匂って、糸繰り実演

日時
10月14日(月・祝)
午前9時30分～11時

講師
林久美子氏
シルクライン代表
(岡谷蚕糸博物館元学芸員)

参加費
600円

予約
要事前申し込み
定員 30名



B

体験講座

■まゆでストラップをつくろう

日時
10月14日(月・祝)
午後1時30分～3時

講師
林久美子氏

内容
繭を使って、鈴のストラップを作ります。

対象
小学生以上
(小学3年生以下は保護者の同伴が必要です。)

予約
要事前申し込み

材料費
300円

定員
20名

歴史講座 歴史と民俗28

「シルクを巡る産業と技術」

生糸生産に関わる広範な産業の実態や変遷する技術、現在に残る産業遺産を紹介します。

01 豊橋の製糸産業と岡崎三龍社の歴史と産業遺産について

日時
10月6日(日)
午後1時30分～3時

講師
天野武弘氏
産業遺産学会前会長

参加費
600円
定員 30名
予約
要事前申し込み

02 シルクを生み出す養蚕と製糸

日時
10月13日(日)
午後1時30分～3時

講師
林久美子氏

参加費
600円
定員 30名
予約
要事前申し込み

03 豊田市域にのこる養蚕製糸遺産

日時
10月20日(日)
午後1時30分～3時

講師
小西恭子氏
豊田市博物館学芸員

参加費
600円
定員 30名
予約
要事前申し込み

申込み方法

二次元コードからオンライン申し込みまたはハガキにてお申し込みください。各催事**9月20日(金)**までにお申し込みください。

A

の申し込み

・下記の①～⑤を記入

オンラインは
こちらから



B

の申し込み

・下記の①～⑥を記入

オンラインは
こちらから



01

02

03

の申し込み

・下記の①～⑤を記入

オンラインは
こちらから



はがき ①郵便番号 ②住所 ③参加者全員の氏名
記入事項 ④電話番号 ⑤参加希望の催事記号 ⑥学年

〒494-0006
[宛先] 一宮市起字下町211番地
「一宮市尾西歴史民俗資料館」

美濃路 × 木曽川 ミュージアム
一宮市尾西歴史民俗資料館
Ichinomiya Biai Museum of History and Folklore
〒494-0006 愛知県一宮市起字下町211番地
TEL 0586(62)9711
アクセス
JR東海道本線 尾張宮 または 名鉄名古屋本線「名鉄宮」下車、「一宮駅西口」バスターミナル2番のりばから名鉄バス「起(おこ)」行きで約20分(起)下車徒歩5分